※令和４年度以降入学生用

学校番号	４１０

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術科	科目	美術Ⅲ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	「高等学校　美術３」　（光村出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・課題作品ごとに到達目標と観点を提示します。それを基に自分の主題を生成し、自分の目で見て、自分の頭で考えて、自分の行動で制作してください。
・「自分とは何か」という問いを深め、表現することで自分をより深く理解していきましょう。
・「他者と自分の関わり合い」を意識し、表現することで他者とのつながりを認識しましょう。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートやレポート、作品で評価します。課題作品の提出期限を守りましょう。
・美術の授業では、感性を高め、表現力と鑑賞の能力を伸ばし、美術が生徒みなさんの生涯にわたり、心や生活を豊かにしていく力となることを願っています。

２　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、主体的に表現方法を工夫して表している。 美術作品・文化などの表現の工夫を理解し、その良さや美しさを創造的に味わっている。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	デザイン	シルクスクリーン トータルデザイン	a: シルクスクリーンなどの版画表現やトータルデザインについて学ぶ。道具を効果的に使用している。 b: 主題を自ら生成し、技法を生かし、創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を追及して表現しようとし、版画表現とデザインを複合的に理解しようとしている。	作品	作品 ワークシート	作品 ワークシート
		ポスター制作	a: ポスター表現について学び、文化祭のポスターを効果的に制作する。 b: 主題に沿ったモチーフを選択し、文化祭を効果的に宣伝するための表現方法を考えることができる。 c: 主体的に取り組み、主題を効果的に表し、表現方法に創意工夫が見られる。	作品	作品 ワークシート	作品 ワークシート
2学期	平面構成	絵本製作	a: 絵本表現について学び、自ら生成した主題に合わせた道具や技法を効果的に使用している。 b:自ら生成した主題を効果的に表現するために、ストーリー、絵、しかけなどを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c: 主題を自ら生成し、主題を追及して読み手に伝わるように表現しようとしている。計画的に制作を進めている。	作品 ワークシート	作品 ワークシート	作品 ワークシート
3学期	卒業制作	自画像	a: 多様な画家の自画像について学ぶ。 b: 自ら選択した素材や技法を生かし、主題を効果的に表現するために、工夫して創造的な表現方法を考えることができている。 c: 自己の内面を見つめ、主題を自ら生成する。主体的に取り組み、表現方法に創意工夫が見られる。	作品	作品 ワークシート	作品 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度